

# 伊藤一名誉教授記念号の刊行にあたって

学長 穴 沢 眞

この度、伊藤一名誉教授記念号が刊行されるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

伊藤一名誉教授は1985年に学習院大学経済学部をご卒業され、同大学経済学研究科において修士課程、博士課程を修了され、1992年10月に本学商学部商学科に助教授として赴任されました。その後、1999年10月に教授に昇任され、2022年3月に退官されるまで30年にわたり本学の発展にご尽力頂きました。2004年には英国、マンチェスター大学より博士号を取得され、海外においても活躍をされました。

伊藤先生のご専門は流通論ですが、ブランドや医療関連、さらには地域の活性化など幅広い分野において研究を進められました。その蓄積は本学での教育においてもいかに発揮されたと思います。教育面に目を向けますと学部では「流通システム論」などを担当され、後年は主に1、2年生向けに教鞭をとられました。商学科の入門科目の性格を持つものであり、多くの学生に流通の重要性を知らしめたと思います。また、地域活性化にも実践的に取り組み、「地域活性化システム論」を創設され、その運営に携われました。同科目はその後、商学科の先生方に引き継がれ、三大学統合後は帯広畜産大学や北見工業大学にも配信され、先生の志が受け継がれています。3年生、4年生の研究指導にも熱心に取り組み、多くの卒業生を産業界に送り出されました。伊藤先生の教育面でのご貢献は特に大学院教育において顕著であったといえます。現代商学博士前期課程では「現代商学」、「現代市場システム論」、「地域医療経営の基礎論」、「地域医療経営の実践論」などを担当され、博士後期課程に

においては「現代流通システム特論」を担当されるとともに博士前期、後期課程において多くの修了生を輩出されました。特に博士後期課程においてはその創設時から関与され、研究指導においても厳しく、そして時に親身になり指導されていた姿を思い出します。

退任されましたが、引き続き、特に医療関連の分野で教育、研究に携わられるとうかがっております。今後とも名誉教授として本学へのご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、先生の一層のご活躍を祈念しております。